

令和3年度事業報告書

令和3年1月1日から令和3年12月31日まで

特定非営利活動法人コミュニティラジオ京都

I 事業の成果

今期も新型コロナウイルスの流行が継続する中、「ステイホームを楽しい時間にするラジオ」として、ゲストのリモート出演、スタジオ内の消毒の徹底などの感染防止対策を行い、放送を継続させていくことができました。また、SNS・WEBなどの活用による双方向の情報発信を積極的に行いました。

特徴的な取り組みとしては、以下のようなものです。

①開局5周年記念の取組

5月22日に開局5周年の特別番組を生放送。地元の皆さまのほか、全国からもお祝いメッセージが寄せられるなど、多くの方の参加により、記念すべき放送となりました。

また、5周年を記念したTシャツなどのチャリティグッズも制作し、売上の一部を寄付(119,130円)としていただきました。

②新番組の放送

北区上京区のまちとジトと音楽でつながる交流番組「KYOTO MUSIC CONNECTION!」、FM870 チームメイトとともに様々なテーマで送る地元情報番組「makikomi X Kyoto」を4月より放送。多くの地域の方に、ご出演いただく機会をつくることができました。

③特例認定 NPO 法人の認証

活動の内容や組織運営が適正であると認められ、特例認定特定非営利活動法人(特例認定 NPO 法人)として認証を受けました。これにより個人及び法人に寄付した場合は、所得税や法人税などの税金の一部が控除されることとなりました。

④応援者の獲得

「番組表サポーター」「番組サポーター」の制度を設けるなど、「多くの方に番組表制作や番組放送のご支援をいただくことができました。また賛助会員制度を改定し、「サポーター会員」という名称でより広くご支援をよびかける基盤ができました。

これらは一例ではありますが、コミュニティに根ざしたラジオ局としての存在意義、存在価値を示し得るものであったと考えております。

1. 放送事業の充実について

(1) 放送事業

・ 北区、上京区や、警察、消防、日本赤十字社、共同募金会等と連携し、多くの公益的な情報を発信していくことができました。

・ 開局5周年の特別番組を実施いたしました。また、チャリティグッズの制作や、開局5周年記録誌の作成など、周年の節目となる取り組みを進めることができました。

・ ウェブサイトや Facebook、Twitter 等の SNS、ポッドキャスト配信による番組のアーカイブ聴取により、一層の顧客増大を図りました。

*参考数値：ツイッター：投稿を見た人数 600,584(前年は 423,143)

*参考数値：リスラジ：ユニーク視聴者数 年間のべ 11,742(月平均 979、最大値5月度 1,186)

- ・番組表を改定し、カラフルなデザインとともに内容面の充実を図り、ラジオ局の番組や取り組みについて時宜にかなった情報発信することができました。
- ・FM まいづる、京都三条ラジオカフェとの3局連携による番組の相互乗り入れと協同制作を引き続き実施しています。

(2) 放送環境

- ・放送設備の老朽化や、新型コロナウイルス対策のために新たな備品を購入し、円滑な放送に努めました。

2. 会員について

- ・会員数はNPO法人の正会員70名（個人58・団体12）となりました。また、賛助会員41名（個人18・団体23）と増加しました。（*前年度は正会員60名、賛助会員34名）
- ・12月11日には 昨年は開催を中止した秋の会員交流会を、オンラインイベントして開催できました。オンライン参加者は44名でした。団体正会員の4社（株式会社 GK 京都、関西電力送配電株式会社、株式会社 SCREEN ホールディングス、株式会社公益社）にもご出演いただき、会員相互の交流の機会となりました。

3. 法人組織の強化について

- ・事務局長を置き、対外的な取り組みを進める体制を整備しました。
- ・放送局長の下、パート・アルバイトやパーソナリティが、主体的に番組の運営管理を進めることができました。
- ・京都市より特例認定特定非営利活動法人(特例認定NPO法人)として認証を受けました。
- ・「番組表サポーター」、「番組サポーター」の他、カードリーダーによるラジオチューナーのプリセットなど、地域の様々な方々に財政や広報でラジオ局のご支援いただくことができました。
- ・賛助会員の制度を改定し、「サポーター会員」という名称でより広くご支援を呼びかける基盤ができました。
- ・番組審議会は7名の審議委員から毎月熱心なご意見を頂戴し、番組作りの改善に反映することができました。

II 事業の実施に関する事項

1 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額(単位:千円)
放送・通信事業	コミュニティFM放送局の運営及び放送事業の広報啓発活動	(A)令和3年1~12月 (B)京都市北区 (C)8人	(D)京都市北部の住民 (E)約70万人	17,053

以上